

特号消石灰の単価契約仕様書【東清掃センター分】

1 仕様・規格

日本工業規格（J I S R 9 0 0 1）による以下の種類・等級の工業用石灰

種 類 ----- 消石灰

等 級 ----- 特号

2 使用目的

ごみ焼却施設における排ガス処理設備に利用し、主に塩化水素ガス除去を目的とする。

3 納入場所

施設名 ----- 川越市東清掃センター

住 所 ----- 川越市芳野台2丁目8番地18

電 話 ----- 049-223-2645

F A X ----- 049-223-2642

消石灰貯留槽 ----- 有効容量=20m³

受入口=4B-極東式クイックカップリング

4 納入方法

- (1) ジェットパック車により、8,000～10,000kg/回とする。
- (2) 受入口に設置してある警報盤に注意し、その警報の指示に従うこと。
- (3) 圧送は、0.05MPaにて実施すること。
- (4) 消石灰投入終了時のバブリングは完全に行い、配管内部に消石灰を残さないようにすること。

5 納入予定期日

令和8年4月1日 から 令和9年3月31日 まで

※原則として平日納入とするが、休日（土曜、日曜及び祝日）に依頼することもある。

6 予定数量について

130,000kg/年

※使用量の目安であり、納入量を保証するものではない。

7 精算について

月毎の数量合計により精算することとし、当センター担当者に数量確認を行い請求する。

8 提出書類（納入毎に提出）

- (1) 納入数量が確認できる書類
- (2) 試験成績表もしくは成分表
- (3) 商品安全データシート（SDS）・・・初回時のみ

9 その他事項

- (1) 入札金額は、1 kgあたりの単価 [円/kg] とする。
- (2) 納入依頼は、当センターから電話及びFAXでの連絡とする。FAXで回答のこと。
- (3) 納入作業は、原則、午前8時30分までに終了すること。
- (4) 維持管理上必要により、5,000 kg/回程度の納入の場合もあるので、協力すること。
- (5) 納入時は、安全に作業が完了するよう当センター職員の指示に従うこと。
- (6) 当市環境方針及び環境部の環境目的を理解し、協力すること。

特号消石灰の単価契約仕様書【資源化センター分】

1 仕様・規格

日本工業規格（J I S R 9 0 0 1）による以下の種類・等級の工業用石灰

種 類 ----- 消石灰

等 級 ----- 特号

2 納入場所

施設名 ----- 川越市資源化センター 熱回収施設

住 所 ----- 川越市大字鯨井782番地3

電 話 ----- 049-234-0530

F A X ----- 049-234-0529

消石灰貯留槽 ----- 容量=10m³

受入口=100A極東式クイックカップリング

3 納入方法

- (1) ジェットパック車により、3,000kg/回とする。
- (2) 受入口の天井高さに制限があるため、ジェットパック車は屋外に停止し、延長ホースで接続すること。
- (3) 消石灰投入終了時のバブリングは完全に行い、配管内部に消石灰を残さないようにすること。この場合、集じん機の保護上必ず98kPa以下で実施すること。

4 予定納入期日

令和8年4月1日 から 令和9年3月31日 まで

※原則として平日納入とするが、休日（土曜、日曜及び祝日）に依頼することもある。

5 予定数量について

9,000kg/年

※使用量の目安であり、納入量を保証するものではない。

6 精算について

月毎の数量合計により精算することとし、当センター担当者に数量確認を行い請求する。

7 提出書類（納入毎に提出）

- (1) 納入数量が確認できる書類
- (2) 試験成績表もしくは成分表
- (3) 商品安全データシート（SDS）・・・初回時のみ

8 その他事項

- (1) 入札金額は、1 kgあたりの単価〔円/kg〕とする。
- (2) 納入依頼は、当センターから電話及びFAXでの連絡とする。FAXで回答のこと。
- (3) 維持管理上必要により、3,000 kg/回以下の納入の場合もあるので、協力すること。
- (4) 納入時は安全に作業が完了するよう当センター職員の指示に従うこと。
- (5) 当市環境方針及び環境部の環境目的を理解し、協力すること。